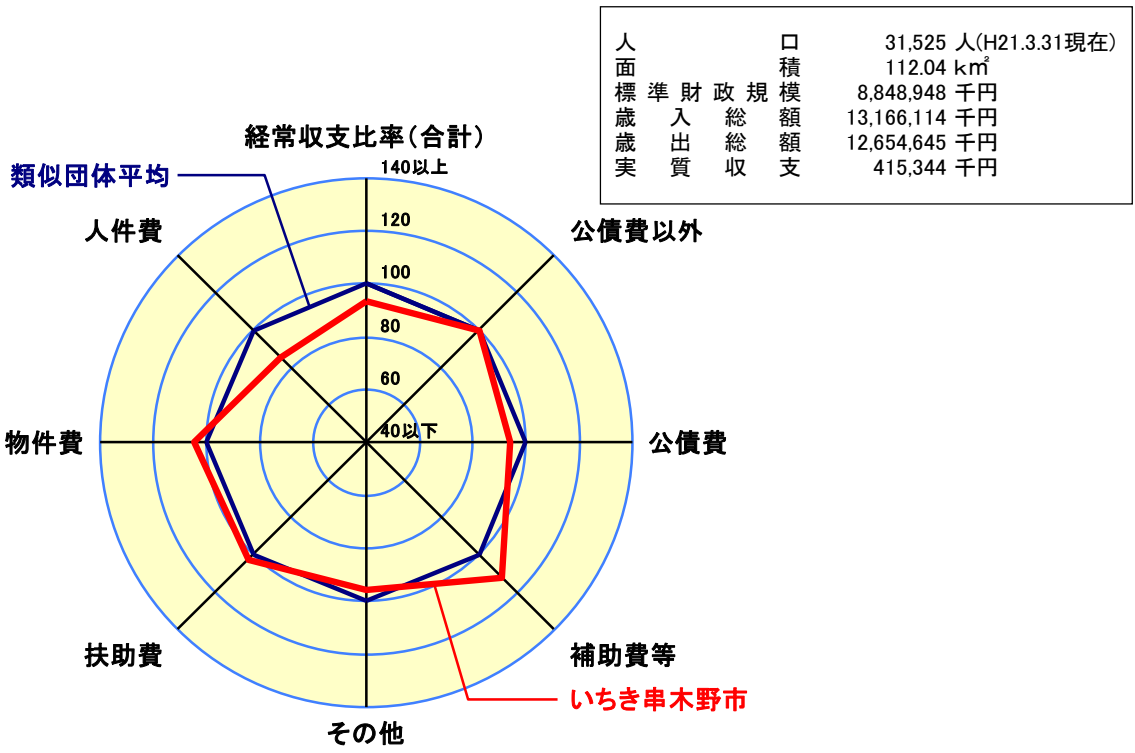
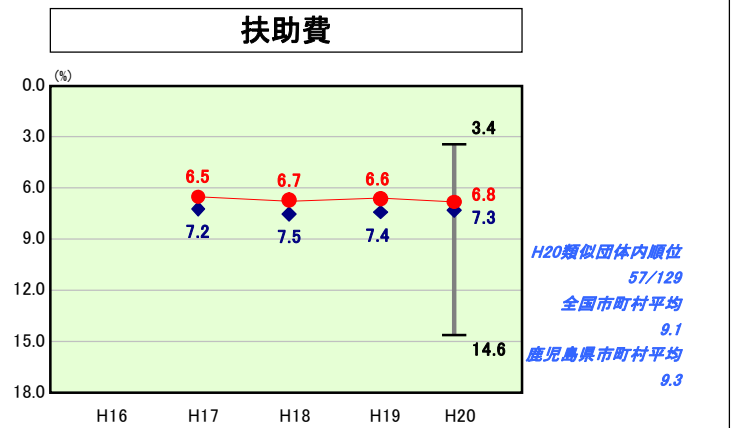
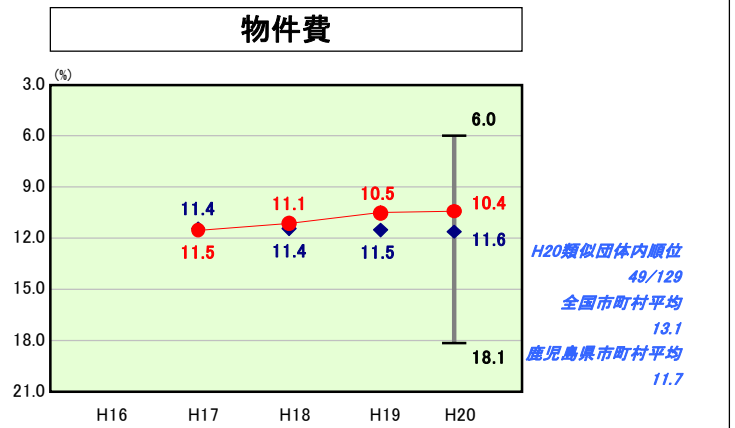
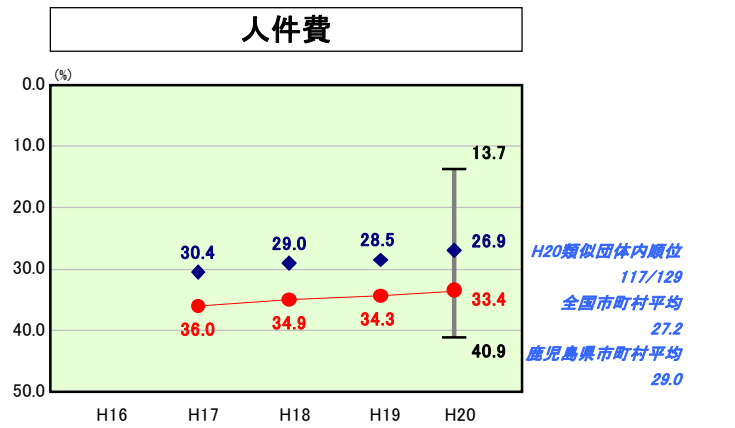
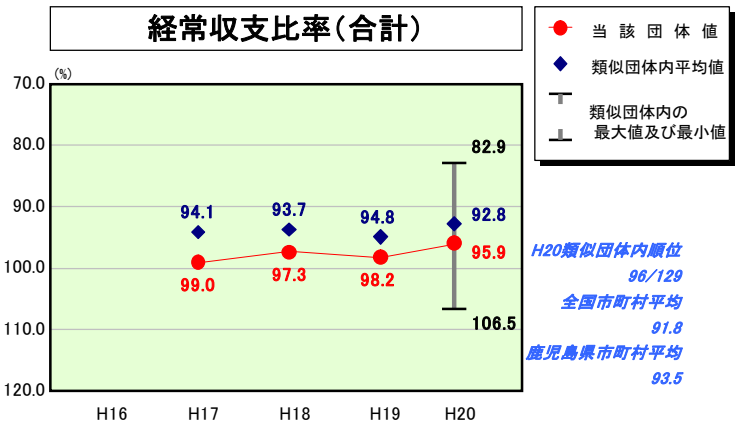


# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

鹿児島県 いちき串木野市

## 経常収支比率の分析



|      |                      |
|------|----------------------|
| 人面標準 | 31,525 人(H21.3.31現在) |
| 歳入総額 | 112.04 千円            |
| 歳出総額 | 8,848,948 千円         |
| 実質収支 | 13,166,114 千円        |
|      | 12,654,645 千円        |
|      | 415,344 千円           |

- ※ 1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

【人件費】  
人件費に係る経常収支比率は、年々減少傾向にあるものの、依然として類似団体平均を上回っている。これは、本市が平成17年度に合併したことにより職員数が引き続き過剰であることが考えられる。今後とも退職者不補充による人員の適正管理、給料削減、時間外勤務手当の縮減、管理職手当削減の継続により人件費の圧縮に努めることとしている。

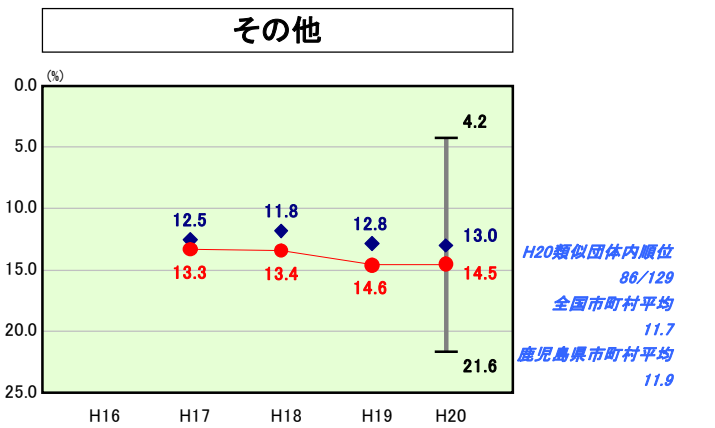
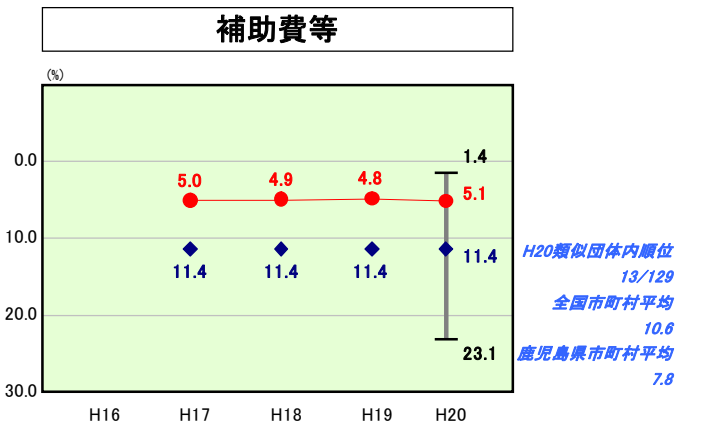
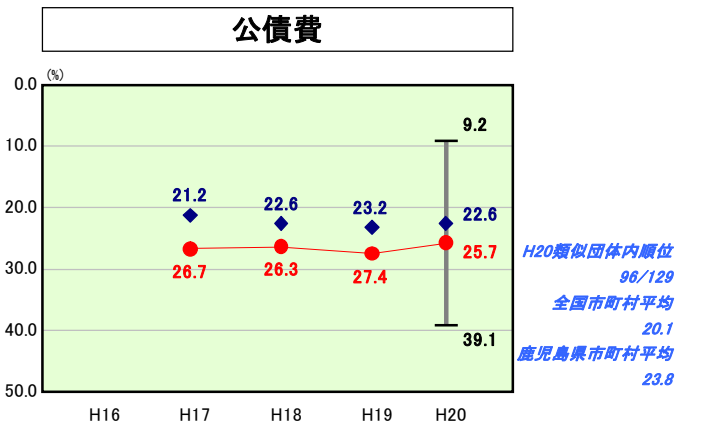
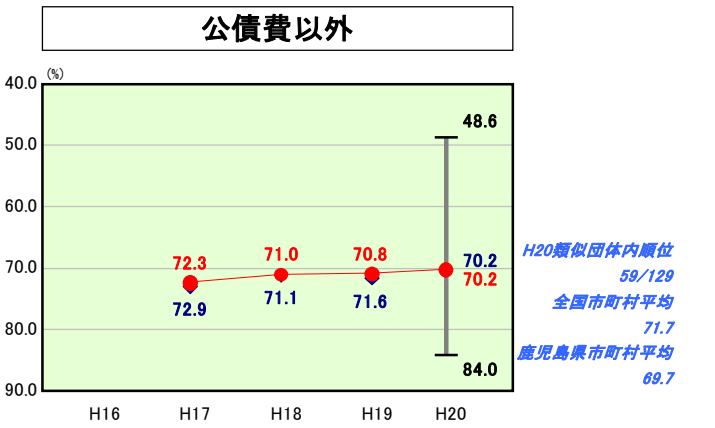
【物件費】  
物件費に係る経常収支比率は減少傾向となっているが、これは本市「財政健全化計画」を踏まえ事務事業見直しによる経常経費の削減を平成18年度に10%削減、以降上乗せ削減したことによる効果の表れであると考えられる。今後とも「財政健全化計画」を踏まえ引き続き取り組むよう努めることとしている。

【扶助費】  
扶助費に係る経常収支比率は昨年度と比較すると増加しており、類似団体平均は減少している。扶助費の自然増を放置することなく適正な実施に努めることとする。

【公債費】  
公債費に係る経常収支比率は類似団体平均を上回っているが、これは本市が港湾を中心とした社会資本の整備に伴い市債の発行額が増加したことが主な原因である。平成19年度より補償金免除繰上償還を行うことで後年度の公債費抑制を図っており、さらに今後の普通建設事業の圧縮により市債の発行額を抑制することで公債費の減に努めることとする。

【補助費等】  
補助費等に係る経常収支比率は類似団体平均を大きく下回っているが、昨年度と比較すると増加している。今後とも本市単独の補助金の見直し等により、経常化した支出の見直しに努めることとする。

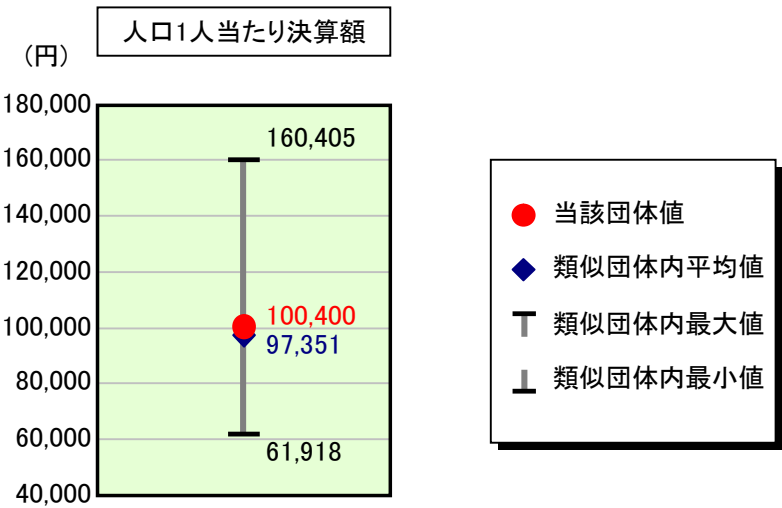
【普通建設事業費】  
普通建設事業の人口一人当たり決算額の推移は、昨年度と比較すると大きく減少している。これは「財政健全化計画」に基づく普通建設事業の圧縮による効果の表れであると考えられる。今後も、計画に基づく事業の重点化により一層取り組むこととし、普通建設事業の圧縮に努めることとする。



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

鹿児島県 いちき串木野市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



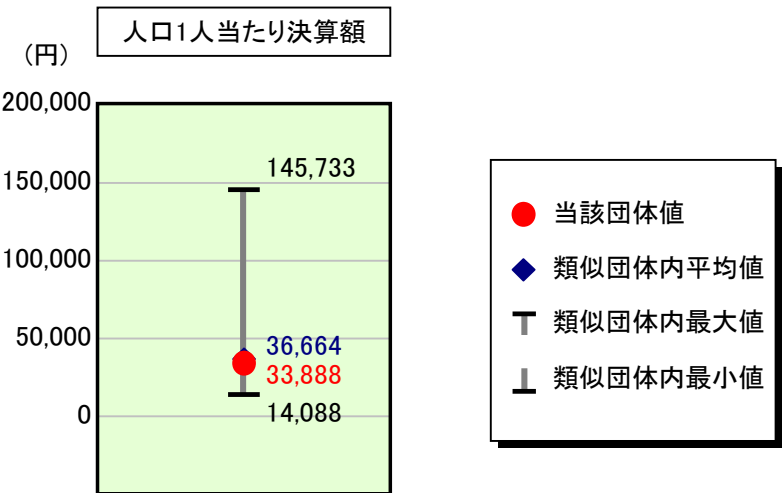
人件費及び人件費に準ずる費用

|                                  | 当該団体決算額<br>(千円) | 人口1人当たり決算額 |            |        |
|----------------------------------|-----------------|------------|------------|--------|
|                                  |                 | 当該団体 (円)   | 類似団体平均 (円) | 対比 (%) |
| 人件費                              | 3,110,450       | 98,666     | 87,834     | 12.3   |
| 賃金 (物件費)                         | 108,844         | 3,453      | 4,894      | ▲ 29.4 |
| 一部事務組合負担金 (補助費等)                 | 68,839          | 2,184      | 9,731      | ▲ 77.6 |
| 公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)        | -               | -          | 687        | -      |
| 公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金) | -               | -          | -          | -      |
| 公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)        | 147,039         | 4,664      | 3,500      | 33.3   |
| 事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)           | 24,513          | 778        | 1,822      | ▲ 57.3 |
| ▲退職金                             | ▲ 294,570       | ▲ 9,344    | ▲ 11,117   | ▲ 15.9 |
| 合計                               | 3,165,115       | 100,400    | 97,351     | 3.1    |

参考

|                    | 当該団体  | 類似団体平均 | 対比 (差引) |
|--------------------|-------|--------|---------|
| 人口1,000人当たり職員数 (人) | 10.53 | 9.50   | 1.03    |
| ラスパイレス指数           | 95.5  | 95.6   | ▲ 0.1   |

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

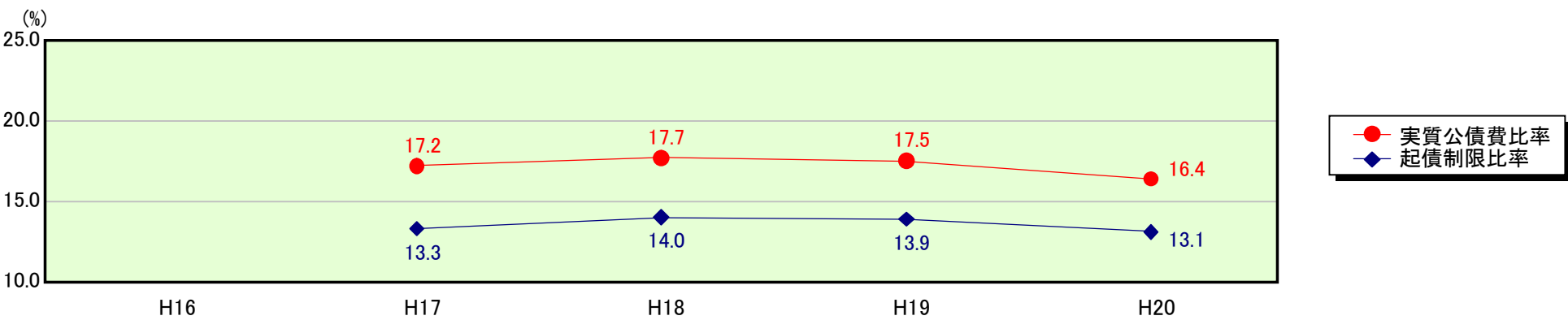


公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

|                                                           | 当該団体決算額<br>(千円) | 人口1人当たり決算額 |            |        |
|-----------------------------------------------------------|-----------------|------------|------------|--------|
|                                                           |                 | 当該団体 (円)   | 類似団体平均 (円) | 対比 (%) |
| 公債費充当一般財源等額<br>(繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)              | 2,266,978       | 71,910     | 61,539     | 16.9   |
| 満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの<br>(年度割相当額) 等                | -               | -          | 39         | -      |
| 公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金                                  | 305,331         | 9,685      | 15,807     | ▲ 38.7 |
| 一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額              | 78,313          | 2,484      | 4,424      | ▲ 43.9 |
| 債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額                       | 25,025          | 794        | 2,297      | ▲ 65.4 |
| 一時借入金利子<br>(同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)                     | -               | -          | 33         | -      |
| ▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額 | ▲ 1,607,335     | ▲ 50,986   | ▲ 47,475   | 7.4    |
| 合計                                                        | 1,068,312       | 33,888     | 36,664     | ▲ 7.6  |

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている (以下の項目について同じ。)

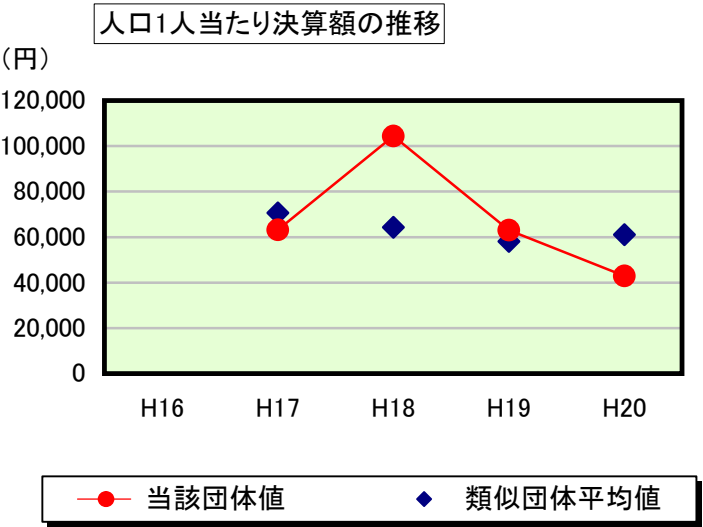
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

鹿児島県 いちき串木野市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

|           | 当該団体決算額<br>(千円) | 人口 1 人当たり決算額 |             |            |             |           |
|-----------|-----------------|--------------|-------------|------------|-------------|-----------|
|           |                 | 当該団体 (円)     | 増減率 (%) (A) | 類似団体平均 (円) | 増減率 (%) (B) | (A) - (B) |
| H16       | -               | -            | -           | -          | -           | -         |
| うち単独分     | -               | -            | -           | -          | -           | -         |
| H17       | 2,073,285       | 63,191       | -           | 70,563     | -           | -         |
| うち単独分     | 1,273,191       | 38,805       | -           | 38,225     | -           | -         |
| H18       | 3,389,773       | 104,400      | 65.2        | 64,305     | ▲ 8.9       | 74.1      |
| うち単独分     | 1,509,263       | 46,483       | 19.8        | 34,136     | ▲ 10.7      | 30.5      |
| H19       | 2,012,904       | 63,069       | ▲ 39.6      | 58,137     | ▲ 9.6       | ▲ 30.0    |
| うち単独分     | 1,015,084       | 31,805       | ▲ 31.6      | 29,406     | ▲ 13.9      | ▲ 17.7    |
| H20       | 1,351,471       | 42,870       | ▲ 32.0      | 61,050     | 5.0         | ▲ 37.0    |
| うち単独分     | 642,639         | 20,385       | ▲ 35.9      | 31,167     | 6.0         | ▲ 41.9    |
| 過去 5 年間平均 | 2,206,858       | 68,383       | ▲ 2.1       | 63,514     | ▲ 4.5       | 2.4       |
| うち単独分     | 1,110,044       | 34,370       | ▲ 15.9      | 33,234     | ▲ 6.2       | ▲ 9.7     |